



ジヨホール日本人学校 学校だより

みんなの学び舎

令和7年1月16日

第18号

「始業式 校長あいさつ」

令和6(2024)年度 3学期 始業式 校長あいさつ

2025年1月8日、新しい年となり、JSJの3学期が始まります。そのスタートにふさわしいあいさつをしましょう。「おはようございます。」(おはようございます)素晴らしい、素晴らしいあいさつです。「よい年にしよう、よいスタートにしよう」そんな気持ちが伝わってきました。「あいさつは心の心をつなぐもの」あらためてそう感じました。

さて、みなさん。この18日間「自分磨きの冬休み・エネルギー充電の冬休み」になったでしょうか。冬休み前に私が掲げた言葉があります。覚えていますか。そう「耐えて鍛える冬休み」「苦手なことにもちょっとチャレンジ!」…自分なりのチャレンジがどれだけできましたか。「自分できめたことをつづけてみよう」…満足のいく冬休みでしたか。

今朝、エントランスであいさつしながら登校するみなさんの顔を見ていました。「さあ始まるぞ!」という人もいれば「もう始まってしまふなあ」という人もいて、その顔つきは人それぞれです。でも、多くの人が笑顔のあいさつを返してくれました。とても爽やかな気持ちになりました。3学期の初日、みなさんの笑顔から、「元気の源」をもらった気がします。

「元気の源」といえば、私はJSJの誇りとして、廊下に掲示されている、これらの作品をあげます。(いろいろな画像をスクリーンに提示…) 工作や美術など様々な授業でみなさんが真剣に取り組み、形にした作品たち…これらには人の心を動かす、熱いものが込められています。一生懸命つくるからこそ、そこに魂が宿るのだと私は思っています。これこそ、JSJの誇り…「元気の源」です。

三学期の大切な行事として、**1月25日に予定されている「ベスタクラパ」**があります。これもみなさんが創り出す作品だと私は思います。今からとても楽しみです。人前に立つことで表現力や感性が磨かれます。みなさんのチャレンジに期待しています。

そして、もう一つ大事なお知らせがあります。2学期に多くの現地校と交流しましたが、**来週の月曜日13日に中華系の学校、ナムヘン校を全校で訪問**します。これが今年度最後の学校訪問となります。心のこもった交流、笑顔のあいさつができるといいですね。みなさんにとって、きっとステキな交流になることでしょう。私もとても楽しみです。詳しい話は、後日連絡があります。

3学期は4月に向けて新たな目標を立てて、一步一步前進する…そんな学期です。つまり、「**令和7年度に向けた0学期**」でもあります。毎日が、充実した生活になるといいですね。みなさんにとってこの3学期が大きく飛躍するステキな学期になることを願っています。

私からの話は以上です。最後までしっかり聞いてくれて、ありがとうございました。

校長 北村健治

